

令和7年度 東海農政局所管農業農村整備事業優良工事等受注者表彰  
対象工事等の概要

【工事】

地区	矢作川総合第二期地区	表彰の理由
工事名	明治本流(下流部)耐震化対策 里・浜屋工区その3-2工事	<p>本工事は明治本流用水路の耐震化を図るため、既設函渠(右岸側)を鉄筋コンクリート現場打ちボックスカルバートに改修を行う工事である。</p> <p>本水路は工業用水と農業用水の共同施設で通年通水をしており、工事期間中の必要用水量(4~5m3/s)を左岸側で通水しながら右岸側の狭小空間において施工する必要があった。また、施工場所は民家や樹園地に隣接しており、周辺施設に対する配慮が必要であった。</p> <p>このような現場条件の中で既設水路撤去に使用する支保工にキャスターを設置し隣接パレルへの移動において支保工の組立・解体作業を省略することにより、工期短縮を図った。また、騒音の発生が予想される作業での防音シートの設置、LEDライトの常設による夜間の視界確保など周辺施設に十分な配慮を行い、円滑に工事を実施した。</p> <p>品質面においては、コンクリートのひび割れを抑制するためのひび割れ抑制材(ハイパーネット)の設置や暫定取付管のフランジボルト部をシート養生し埋戻土などによるボルト損傷を防止した。</p> <p>安全面においては、法面をブルーシートで覆い、施工時の粉塵及び法面崩壊を防止するとともに既設水路切断時にクレーン吊上げ用あと施工アンカー径をM16からM20に大きくし、一層の安全性の向上を図るなど十分な安全対策が行われた。</p> <p>以上のとおり本工事はその成果が優良で、他の模範となるものであるので、優良工事として表彰する。</p>
施工場所	愛知県安城市里町地内	
工事の概要		
受注者	(株)熊谷組名古屋支店	
契約額	254,034千円	
工期	R6.6.5 ~ R7.3.25	
矢作川総合第二期土地改良事業計画に基づき、明治本流用水路の耐震化対策を実施。 施工延長 L=96.000m 鉄筋コンクリート現場打ちボックスカルバート L=96.000m 付帯工 一式		

矢作川総合第二期土地改良事業計画に基づき、明治本流用水路の耐震化対策を実施。  
 施工延長 L=96.000m  
 鉄筋コンクリート現場打ちボックスカルバート L=96.000m  
 付帯工 一式

施工状況等

平面図

水の流れ

里・浜屋工区その3-2工事

標準断面図

既設水路 (ボックスカルバート)

新設水路 (ボックスカルバート)

既設水路 (ボックスカルバート)

施工対象

キャスター付き支保工

キャスター

ボルト損傷防止

ボルトシート養生

周辺への配慮

防音シート

LEDライト

ハイパーネット

ブルーシート養生

M20 アンカー